

新刊案内



どうぶつたちのうた
二宮由紀子／ぶん
中新井純子／絵



マチルダとふたりのパパ
メル エリオット／さく
三辺律子／やく

わたしの家系図物語 ----- 渡辺宗貴／著
そろそろ「社会運動」の話をしよう -- 田中優子／編
ならべてくらべる絶滅と進化の動物史 -- 川崎悟司／著
虫のいい家仕事 ----- マキ／著

犬と人はなぜ惹かれあうか ----- 辻谷秋人／著
ランニング ----- 金栗四三／著
一字違いの語彙力 ----- 山口謠司／著
思わず考えちゃう ----- ヨシタケ シンスケ／著



「写真絵本」

「絵本」といえばさまざまな画材で描かれたイラストが用いられたものを想像する方が多いと思いますが、今回は実在する光景を切り取った「写真」を元に作られた絵本を紹介します。少し変わった、独特ですてきな世界観をお楽しみ下さい。
高久至『アザハタ王と海底城』。ここはきれいな屋久島の海。真っ赤で大きな魚の王さま「アザハタ」と、彼の根城に集うさまざまな生きものたちの暮らしを鮮やかな写真と微笑ましいやりとりで描きます。生きものたちは写真に名前や特徴を添えて紹介されているので、図鑑としても読み込めます。

佐藤雅彦＋ユーフラテス『中をそうぞうしてみよ』。表紙にどんと示された木製の椅子。さあ、この椅子を作るのに何本の釘が使われているだろうか。では、ブタの貯金箱に入ったお金は何枚？「そうぞう」と共に好奇心もくすぐられながら楽しめる絵本です。答え合わせの方法は本書でご覧ください。

クレールフロッサール『エマのたび』。ニューヨークに住むはずめのエマは、自分たちの先祖がフランスにいたことを知り、いてもたってもいらなくなり旅に出ることを決意しました。にぎやかな街並みの風景写真とかわいい生きものたちのイラストとが交わる、不思議な魅力の一冊です。

7月の休館日

日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6	開館時間
7	8	9	10	11	12	13	火～金曜日
14	15	16	17	18	19	20	午前10時～午後7時
21	22	23	24	25	26	27	土・日曜日、祝日
28	29	30	31				午前10時～午後5時

お知らせ

今年度の課題図書の貸出は、7月1日(月)から8月31日(日)までに限り、利用冊数は1人1冊、期限は1週間となります。また、予約をすることはできません。多くの方に利用いただくため、ご理解ご協力をお願いします。